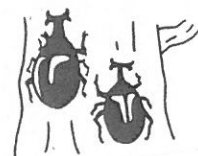


1ねん学年だよ!!

平成30年7月10日(火) 第17号



有意義な夏休みのつくり方



7月も2週目に入りました。明日11日(水)からは授業が午前中4時間授業となり、午後には学期末懇談会がおこなわれます。1学期も残りわずかです。1学期が終われば、みんなが楽しみにしている夏休みです。夏休みには楽しいことがたくさんありそうで、「とにかく楽しみだ♪」という気持ちはわかります。ただ、気をつけて過ごさないと、アッという間に夏休みが終わり、自分の中に何も残らない夏休みとなります。まさに“夏休みの無駄遣い”ですね。今回の学年だよりは、夏休みの過ごし方についてお話をしようと思います。



① 夏休みの課題(宿題)を早めに終わらせて、自由な時間を確保する。

小学校のときにも経験があるかもしれませんが、夏休みの終盤に宿題に終われるという過ごし方は最後に後悔が残ることになります。「学習をする」という意味でも、「夏休みを楽しむ」という意味でも、**義務**である宿題は真っ先に終わらせて、自由になる時間を確保することが大切です。そして、こうして確保した時間が、何をするにも“物を言う”ことになります。

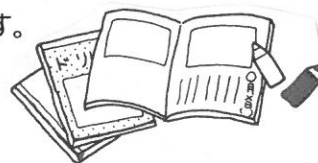


② 夏休みの課題(宿題)以外に“上乗せする学習”をする。

宿題を終わらせるだけで満足するのは、“子どもっぽい過ごし方”といえます。最低限といえる宿題に、何か他の学習を“上乗せ”する必要があります。大きく2つにわけて、《1学期の復習》と《苦手分野の克服》です。市販の参考書・問題集を使うのもいいですが、現在申し込みを受けている【夏休みオープン講座】を積極的に受講しましょう。夏休み明けには課題テストがあります。その勉強も忘れてはいけません。有意義な夏休みは、学習抜きには語れません。

③ “夏休みにしかできないこと”を成し遂げる。

夏休みは長期間の休みなので、授業のある期間よりも、まとまった時間を確保しやすいです。その確保した時間を利用して、**学習**でも**趣味**でも**習い事**でも、どんなことでもいいので、なにか1つのことを成し遂げることができれば、大きな達成感を味わうことができます。夏休みの宿題によくある《自由研究》や《調べ学習》も“夏休みにしかできないこと”といえます。夏休みの終わりに「私は夏休みにこれを成し遂げた」と胸を張れるようにしたいものです。





未来に生きる〈通知表〉の見方



今週から学期末懇談会が始まります。懇談会では、テストの点数・1学期の成績・授業中の様子などをもとに今後の課題や目標を話し合います。つまり、すでに1学期の成績がついているということです。1学期の“手ごたえ”はどうでしょうか？ 通知票の成績を見ることになりましたが、5段階の成績だけを見て一喜一憂するような見方は、今後に生きる「成績(通知表)の見方」とはいえません。次は【成績(通知表)の見方】についてお話をします。



4月に堀江中学校に入学してから、授業を前向きに頑張っている人が多いということは、先生たちにとってもたいへん嬉しいことです。しかし、残念なことではありますが、中学校生活に慣れるにつれて勉強をあきらめたような人が目立ってきました。たとえば、宿題や提出物についてはどうですか？ テスト勉強にもなるはずの提出物を、テストが終わってから急いで終わらせている人を見かけると、とても残念な気持ちになります。その提出物をきちんとやっていれば、テストの点数ももう少し上がっていたはずです。心当たりのある人は、そういう学習姿勢が成績にどのように影響しているか、しっかりと考えてみるべきです。

次に、授業によって(先生によって)授業態度を変える人もいるように思います。自分でも知らぬ間に…という人もいるでしょうが、自分の[好き・嫌い]や[得意・不得意]で授業態度を変える人は、その授業態度がどのように成績にあらわれているかをよくふり返ってください。そして、自分の思うような成績でなかった人は、その成績を嘆く前に「なぜそうなってしまったのか」を真剣に考えないといけません。成績がつくには、それなりの原因・理由が必ずあります。授業態度・課題への取り組み方・家庭学習の方法や時間、いろいろな視点で自分の1学期をふり返ってみましょう。そのふり返りが、夏休み・2学期へとつながっていきます。



1年生の今から入試のことを気にし過ぎるのは良いとは思いませんが、1年生のときの成績が2年後の入試に関係するのも事実です。だから、中途半端な知識と判断では、自分の可能性を狭めることにもなります。上に書いたような授業態度や課題の取り組み方では、自分で自分の可能性をつぶしているようなものです。そういう意味で、通知表は「学習の成果」をあらわす大切な資料です。学期末懇談会は決して保護者の前で先生に叱られる場所ではありません。夏休み以降の生活に向けて、正しい動機づけをする場所です。テストの点数も通知表も、正しい見方をして、今後の学校生活に生かしましょう。そして、悔いを残さない夏休みを実現させましょう！

保護者のみなさまへ

1学期も終わりに近づき、明日からは学期末懇談会がおこなわれます。上にも書いたように、懇談会では、1学期の成績やテストの点数、また、各教科担当の教員のコメントなどを資料にして、お話をさせていただきます。一方、保護者のみなさまからは、ご家庭での子どもの様子などをお聞かせいただきたいと思います。1軒あたり約15分間の短時間になると思いますが、今後につながる有意義な時間にしたいと思います。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

